

地方公共団体、スポーツ団体、民間企業（観光産業、スポーツ産業）等が一体となり、地域活性化に取り組む組織である「地域スポーツコミッション」等が行う、「長期継続的な人的交流を図るスポーツ合宿・キャンプ誘致」・「通期・通年型のスポーツアクティビティ創出」等の活動に対し支援を行い、スポーツによる持続的なまちづくり・地域活性化の促進を図る。

都道府県 市区町村	団体名 ※下段：主な参画団体	事業内容・目的
北海道 釧路町	釧路町スポーツでまちを元気に 推進委員会 NPO法人釧路町体育協会、釧 路町スポーツ推進委員会、釧路町ス ポーツ少年団、スポーツ関係者、釧 路町商工会、株式会社釧路町振 興公社、昆布森漁業協同組合、有 識者、行政機関	【取組内容】 ①合宿等誘致事業 ・女子バドミントンの登竜門とも言われる「クイーンズ・サーキット」の開催を道東の冷涼な気候を売りに誘致 ②ジュニア交流事業 ・釧路町出身の本川選手が所属するシャンソン化粧品女子バスケットボール部のユースチームを釧路町に招待し、町内中学生とス ポーツを中心とした交流を企画 【事業目的】 ①女子バドミントンの次世代女王の座を争う強化大会を誘致することで、地域のスポーツ振興の一助とするほか、来町した各チーム に釧路町の魅力を体感、発信してもらうことで、新たな合宿等の誘致に生かす。また、来町したアスリートの方々に施設・設備面の 助言をもらうことで、利用者のための施設・設備や老朽化するスポーツ施設の改修の促進に役立てる。 ②「釧路と静岡から頂点へ」と「バスケがつかぬ未来への絆」という2つのテーマを掲げ、目標に向かって競技スポーツに取り組む中学 生を応援すると共に、ジュニア期に多様な出会いと体験を経験することで、心身ともに逞しい次世代の担い手となる人材を育てる。ま た、本事業を通じ、来町者に釧路町発祥のニュースポーツ「長くつアイスホッケー」の体験や北海道ならではの食事を楽しんでもらうこ とでスポーツアクティビティの可能性を探る。
北海道 札幌市	さっぽろグローバル スポーツコミッション 北海道、札幌市、札幌商工会議 所、一般財団法人札幌市体育協 会、一般社団法人札幌観光協会、 一般財団法人さっぽろ健康スポーツ 財団、株式会社札幌ドーム、公益 財団法人札幌国際プラザ	【取組内容】 インバウンド・サイクルツーリズム促進事業 ・サイクルツーリズム関連団体などと連携したコースの設定、プロモーション動画の作成、情報発信、台湾等の自転車の盛んな地域 へのプロモーションの実施 【事業目的】 夏場の北海道・札幌は、冷涼な気候・広い道路・少ない信号・魅力的な景観等、サイクリングを楽しむ環境として非常に優れている。 このため、同地域に多く訪れているインバウンドに対し、継続的に北海道を楽しんでもらうための体験型ツーリズムとして、資源環 境を活かしたスポーツであるサイクリングをプロモーションする。
岩手県	いわてスポーツコミッション 県、市町村、スポーツ関係団体、福 祉関係団体、観光団体、経済団 体、プロスポーツチーム、大学、報道 機関	【取組内容】 ①スポーツアクティビティの創出 ・岩手の豊かな自然を生かしたスポーツアクティビティの創出可能性調査を実施 ・市町村等と連携し、有識者による調査を行い、県内4地域に1か所の先導モデルを創出 ②スポーツ合宿・大会等の誘致支援 ・マネジメント等人材の養成研修会実施、合宿相談会の開催、スポーツ総合展示会等で本県のスポーツ資源を情報発信 ・首都圏等の大学・企業チーム、国内外からのスポーツを目的とした旅行者をターゲットに誘致 【事業目的】 ①スポーツアクティビティについて、最先端の情報や豊富な知識、経験を持つ有識者の見地を取り入れた調査を行い、各地域の資 源をスポーツアクティビティに磨き上げるために必要な課題やその対応方法等についての提案をもとに先導モデルを創出し、岩手の豊 かな自然を生かしたスポーツアクティビティの普及につなげる。 ②スポーツ合宿・大会の拠点形成やスポーツアクティビティの優れた環境づくりなど、持続可能なスポーツによるまちづくり・地域活 性化を担う人材を育成する。また首都圏等の大学・企業チームや旅行代理店を対象にした合宿相談会の実施やスポーツ関連総合 展示会への出展を通じ、様々なスポーツ合宿・大会等の誘致を図る。
群馬県 前橋市	前橋スポーツコミッション スポーツ団体、経済団体、観光団 体、学識経験者、報道、行政	【取組内容】 ①赤城山スローシティ・サイクルスタンプラリー ・サイクルオアシスや観光施設、歴史文化遺産等を循環する仕組みを構築（電子式スタンプラリー、参加賞等）するとともに、地域 の食文化や体験型観光をPRし、長期循環型の地域活性化施策を実施 ②赤城山まるごとグルメライド ・スローシティ・サイクルスタンプラリーと連動し、地域の食文化を堪能する「フラッグシップイベント」を実施 【事業目的】 ①前橋赤城地域のスローシティ国際連盟への加盟をきっかけとした、交流人口の恒常的な循環を目的とする。サイクルオアシスや、 観光施設、歴史文化遺産等を循環する仕組みを構築し、四季折々の自然を何度も楽しめる長期循環型の地域活性化施策を 実施する。 ②赤城山地域の産業振興の推進と、観光資源のPRを目的とした、広域連携の大規模サイクリングイベントを実施する。①事業と の連動した企画を実施し、周辺地域の産業や観光資源との有機的な繋がりを作り、多様性を持った赤城山地域活性化事業の 「フラッグシップイベント」とする。さらに、周辺市町村との広域連携事業を行うことで、赤城山地域を中心とした恒常的なスポーツツ ーリズム、スローツーリズム、エコツーリズムの熟成を目的とする。

地方公共団体、スポーツ団体、民間企業（観光産業、スポーツ産業）等が一体となり、地域活性化に取り組む組織である「地域スポーツコミッション」等が行う、「長期継続的な人的交流を図るスポーツ合宿・キャンプ誘致」「通期・通年型のスポーツアクティビティ創出」等の活動に対し支援を行い、スポーツによる持続的なまちづくり・地域活性化の促進を図る。

都道府県 市区町村	団体名 ※下段：主な参画団体	事業内容・目的
栃木県 矢板市	矢板スポーツコミッション	【取組内容】 ①トレイルランテスト大会の実施 ・県民の森や八方ヶ原エリアを活用したトレイルランニングのテスト大会を実施 ②プロモーション素材の作成 ・るるぶ特集ページと抜粋版、とちぎ旅ネット特集ページの作成
	スポーツ団体、経済団体、観光団体、行政機関	【事業目的】 ①トレイルランの競技人口が増加している中、県内で既に開催されている8つの大会に加えて新しい大会を開催することで、練習やトレーニングに来る方の増加も見込め、アウトドアスポーツの交流人口増加を図る。 ②6月上旬に発行する「るるぶ栃木19」の矢板市特集ページを活かした抜粋版を作成し、アウトドアコンテンツをPRするパンフレットとして活用する。また、栃木県の観光ホームページにも同様のコンテンツで特設ページを制作し、紙媒体とWEBの両方からのプロモーションを展開する。
広島県 北広島町	一般財団法人 どんぐり財団	【取組内容】 ①障がい者スポーツの拠点形成～アンチサッカーの里づくり事業 ・町内シンポジウムの開催、関係者の派遣 ・著名人や大学等の協力を得て、全国的なシンポジウムを開催 ・障がい者と地元住民を含めたスポーツ大会の開催 ②地域密着型ソフトテニスクラブを活用した障がい者ソフトテニス体験教室交流事業 ・地域密着型ソフトテニスクラブを活用し、障害スポーツの振興を図り、ソフトテニス人口の裾野を広げる
	北広島町、町内総合型地域スポーツクラブ、北広島町体育協会、豊平地域神楽団連絡協議会、北広島町緑のグラウンド維持活用推進協議会、都谷の丘管理組合、広島経済大学、北広島町商会	【事業目的】 ①北広島町では、障がい者スポーツであるアンチサッカーアフィーレ広島AFCの合宿も行われ、町民との交流なども盛んとなってきている。このモデルケースを活かして町の地域資源である芝生グラウンドとアフィーレ広島等の障がい者スポーツを中心とした拠点を形成し、障がい者スポーツへの理解を深めていく。 ②2015年から町内で活動する全国トップクラスの「どんぐり北広島ソフトテニスクラブ」を活用して、障がいへの理解や障がい者スポーツの振興、あるいは障がい者スポーツの聖地を形成していくため、ソフトテニス体験教室を実施する。チームの強力を得ることにより、障がいを持つ大人も子どももソフトテニスに親しみ、誰もが楽しめるスポーツとして理解してもらうとともに、ソフトテニス人口の視野を広げ、ソフトテニスの里づくりに資する。
徳島県	自転車利用促進協議会	【取組内容】 自転車王国とくしまサイクルツーリズムプロジェクト ・県内を4ブロックに分けSNS発信を意識したスポット等の観光資源、ラフティング体験や座禅体験等の他のアクティビティを取り入れたサイクリングコースを設定し、これら施設等の情報やコースの勾配情報、サイクリストに優しい宿情報を盛りこんだマップ作成 ・TOKUSHIMAサイクルフェスタ開催による県内及び近隣県のサイクリストへPR ・大規模サイクルフェスティバルやツーリズムエキスポ等で全国のサイクリスト等へ向けPR
	学識経験者、自転車関係者、サイクリングイベント主催者、マスコミ関係者、警察関係者、観光関係者、健康づくり関係者	【事業目的】 「自転車王国とくしま公式コース」を活用し、観光誘客に向けた「Go aroundコース」を設定するとともに、魅力あるサイクリングアクティビティをPRするサイクリングマップを作成、サイクルツーリズムを促進し、サイクルスポーツを通じて徳島の新たな魅力創出や県民の健康増進とともに、「自転車王国とくしま」のブランド化を目指す。
宮崎県	スポーツランドみやざき推進協議会	【取組内容】 ①スポーツ合宿・キャンプ誘致強化事業 ・複数市町村による合同誘致セールスを実施 ・学生サークル等を対象に誘致セミナーを実施 ・スポーツ合宿・キャンプガイドブック等の作成 ②スポーツインバウンド誘客事業 ・台湾からのサーフィン誘客 ・韓国からのパークゴルフ誘客
	公益財団法人みやざき観光コンベンション協会、宮崎県体育協会、公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会、宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合、宮交ホールディングス、宮崎日日新聞、宮崎市観光協会、県教育委員会、県観光推進課、県都市計画課、県内市町村スポーツ観光担当課ほか	【事業目的】 ①「スポーツランドみやざき」の更なる推進のため、県外向けの合宿誘致活動を複数の市町村が合同で開催することで、誘致活動の標準化と事業推進体制の補完を図り、県内全市町村がスポーツ合宿等の受入に取り組む「全県化」を達成する。また、スポーツ系学生サークルを対象にした誘致セミナー等により、本県のスポーツ環境の良さや観光情報を直接伝え、実績のない町村も誘致活動のノウハウを体得する。さらに、全市町村の情報を掲載したスポーツ合宿・キャンプガイドを作成し、情報の一元化を図ることで「全県化」の取組を後押しする。 ②「ISA世界ジュニアサーフィン選手権」の開催を契機に、サーフィンが盛んである台湾に県のサーフィン環境をPRし、スポーツインバウンドの誘客を図る。また、幅広い年代が楽しめるパークゴルフを切り口に、健康志向によりパークゴルフの認知度が上がっている韓国へ新たな誘客事業を展開し、スポーツインバウンドの推進を図る。